

# MST-7R

## スキャンツール補助金提出用 データ保存方法マニュアル



商品に付属しているクイックスタート  
ガイドを確認頂き、必ずMST-7Rを  
アップデートして下さい！

アップデート完了後に  
必ず時刻設定を行ってください。

株式会社バンザイ

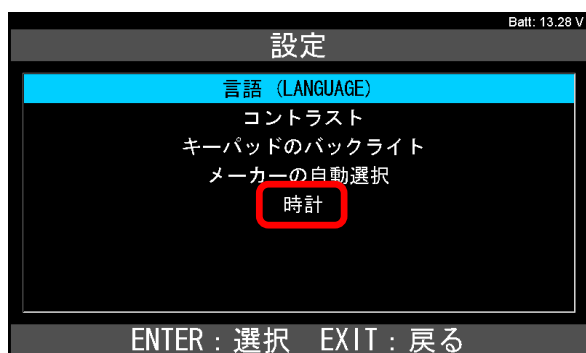
# 1：時刻設定方法

車両の診断前に必ずアップデートと時刻設定を行って下さい。

1 初期画面にて「設定」を選択します。









2 「時計」を選択します。



3 上下ボタンで数字変更、左右ボタンで、カーソルが移動します。設定後 ENTERボタンを押して確定します。



# 2：診断結果保存手順

1	初期画面にて「診断」を選択します。	
2	カーメーカーを選択し、車両型式やエンジン型式等の診断に必要な情報を選択します。	
3	カーメーカーメインメニュー画面で「診断」診断を選択します。	
4	「全自己診断」を選択します。	
5	診断完了後「データ保存」を選択します。	
6	データ保存が完了すると右写真の様に、保存が完了した画面が表示されます。	

# 3：診断データ作成手順

## PC ソフト 準備

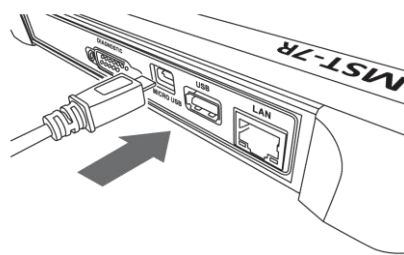
PCに仮想PDFプリンターをインストールしておきます。  
仮想プリンターをインストールしておくことで  
診断結果をPDFとして保存(出力)することができます。  
(仮想PDFプリンターは検索サイトにて「仮想PDFプリンター」等で検索頂くことで無料のソフトが  
表示されます。) 目的にあったソフトをインストールして下さい。

※Windows10では「Microsoft Print to PDF」が  
標準装備されていますので、インストールは必要ありません。

※仮想PDFプリンターに関するご質問はバンザイでは対応出来ません。予めご了承下さい。

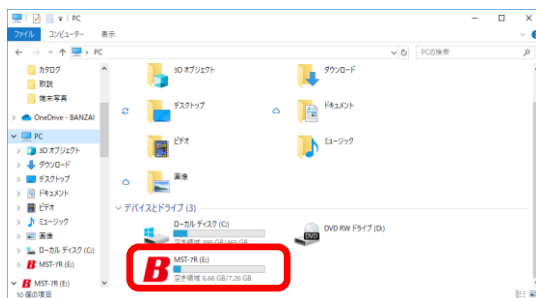
1

MST-7Rを付属のUSBケーブルを使用してPCと接続します。



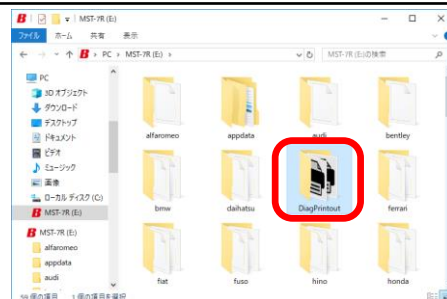
2

「MST-7R」をダブルクリックして  
フォルダーを開きます。  
※自動でフォルダーが開かれる場合  
は3へお進み下さい。



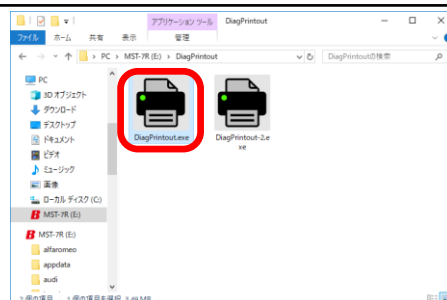
3

「Diag Printout」をダブルクリック  
しフォルダーを開きます。



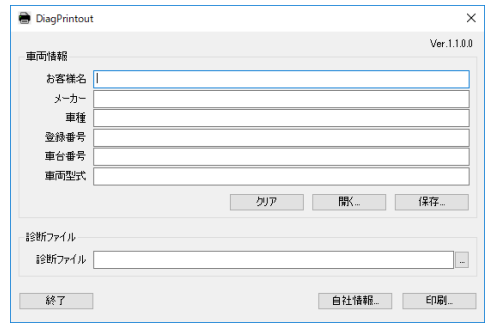
4

「Diag Printout」をダブルクリック  
し起動します。



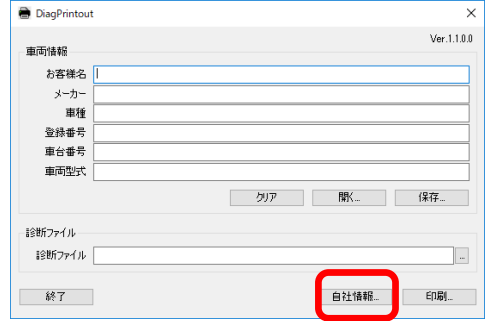
5

ホーム画面が表示されます。



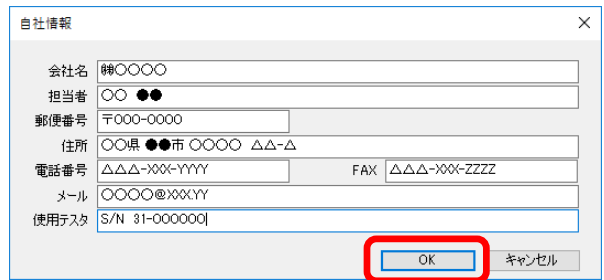
6

「自社情報」をクリックします。



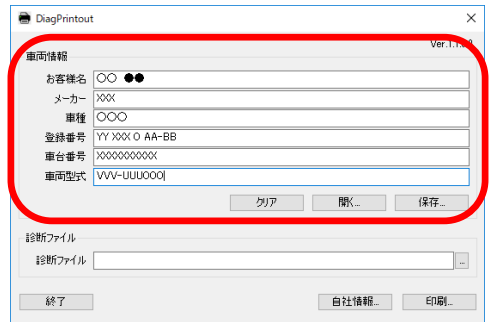
7

会社名等 必要事項を入力後に「OK」をクリックします。  
※「使用テスト」の欄には本体シリアルナンバーまたはMST-7Rと入力して下さい。



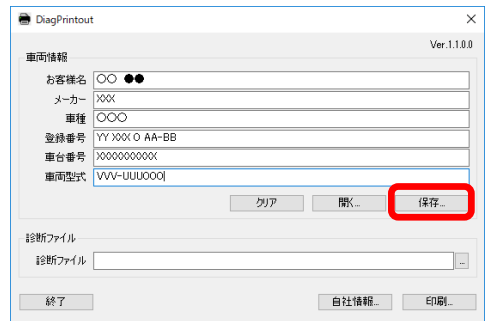
8

車両情報の欄に必要事項を入力します。



9

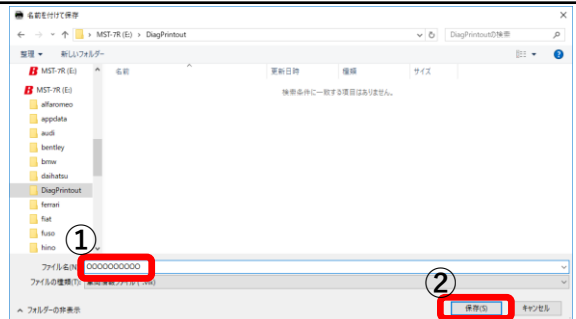
必要事項を入力後、「保存」をクリックします。



10

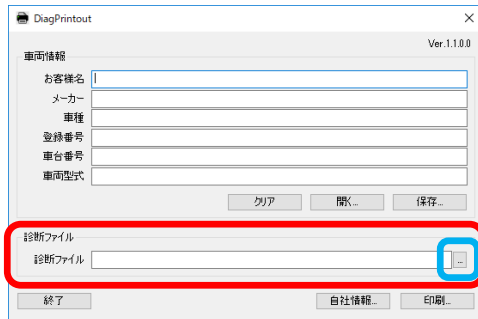
ファイルの保存先は任意の場所を指定して下さい。MST-7R内の「Diag Printout」等分かりやすい場所を指定して下さい。

「①任意のファイル名(車両ナンバー等)」を入力して「②保存」をクリックします。



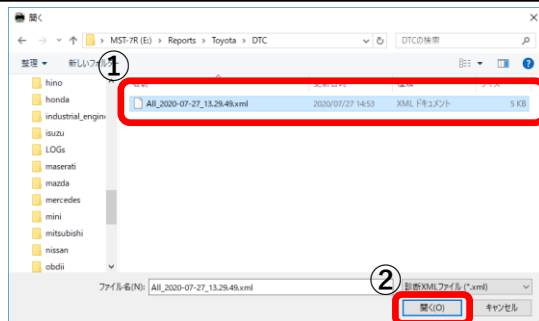
11

「診断ファイル」の右端のボタンを (...)クリックして診断機で保存した診断ファイル(P2で保存したファイルXMLファイル)を開きます。



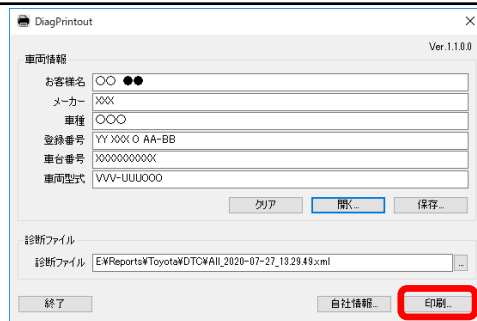
12

「診断ファイル」はMST-7R内の「Reports⇒該当メーカー⇒DTC」フォルダに保存されているXMLファイルです。該当するファイルを選択して開きます。



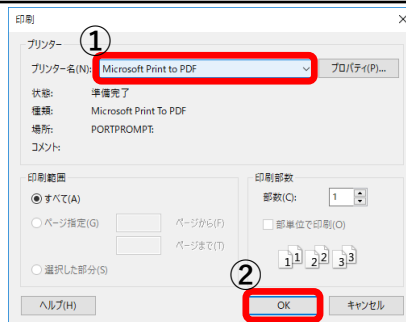
13

診断ファイルが読み込まれたことを確認し、「印刷」をクリックします。



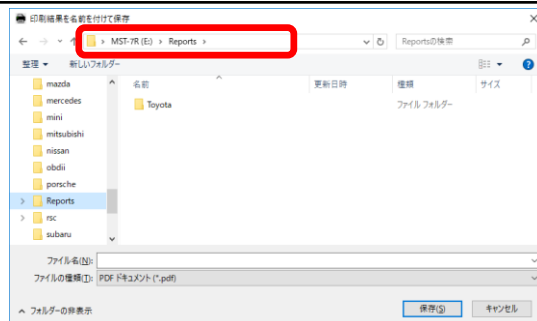
14

印刷ダイアログが表示されます。「プリンター名」のタブをクリックして事前にインストールされたPDFプリンターを選択し「OK」をクリックします。(例:Microsoft Print to PDF の場合)



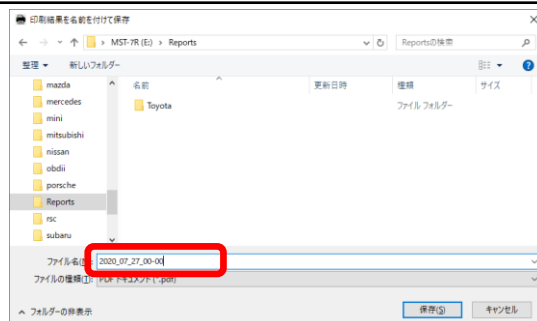
15

PDFファイル保存画面が表示されます。任意の保存先を選択して下さい。(例:MST-7R⇒Reportsフォルダに保存する場合)



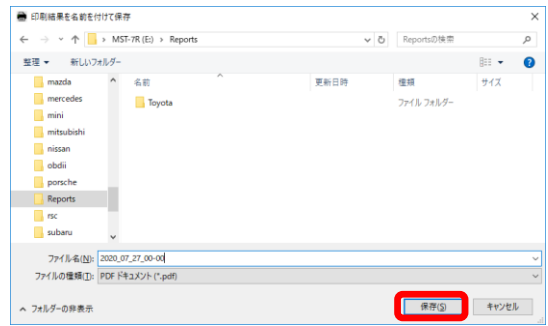
16

任意のファイル名を入力します。(例:日時+車両ナンバー)



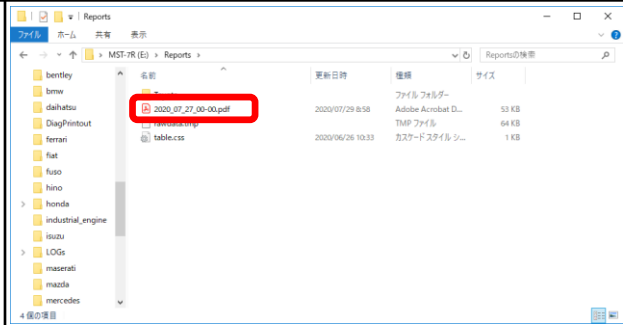
17

指定した保存先フォルダ・ファイル名になっていることを確認し保存をクリックします。



18

指定した保存先フォルダに診断ファイル(PDF)が作成されます。



## 作成診断ファイル見本

愛車診断レポート		
お客様名 : ○○ ●● メーカー : XXX 車種 : ○○○ 登録番号 : YY XXX O AA-BB 車台番号 : XXXXXXXXXXXX 車両型式 : VVV-UUU000 診断日 : 2020/07/27		
診断結果		
システム	故障コード	内容
エンジン	P011015	吸気温度パルカ1 +E)ット断線(High)
	P010014	IPカ→GND)ット断線(Low)
HV	なし	
モータジェネレータ	なし	
HVバッテリー	なし	
ブラグイン制御	なし	
DC急速充電制御	なし	
レーダークルーズ1	なし	
レーダークルーズ2	なし	
ABS- VSC- TRC	なし	
電動パワステ	なし	
前方認識カメラ	なし	
LKA/LDA	なし	
LKA/LDA (Sub)	なし	
A/C	なし	
エアバッグ	なし	
フリクラッシュ2	なし	
メインポデー	なし	
セントラルゲートウェイ	なし	
D常モータ	なし	
P常モータ	なし	
RL常モータ	なし	
RR常モータ	なし	
/パワーウィンドウSW	なし	
メータ	なし	
IP/ICS/クリアランスソナー	なし	
レイン&湿度センサ/レインセンサ/湿度センサ	なし	
AFS	なし	
オートレバリング	なし	
照合	なし	
電源	なし	
ナビゲーションシステム	なし	
ブラインドスポットモニター マスタ	なし	
ブラインドスポットモニター スレープ	なし	
グリルシャッター	なし	
車両接近通報装置	なし	
株式会社 ○○○○ 担当者 : ○○ ●● 〒〒○○○-○○○ ○○県 ●●市 ○○○○ △△-△ TEL : △△△-XXX-YYYY / FAX : △△△-XXX-ZZZZ メール : ○○○○@XXXYY 使用テスタ : S/N 31-000000		

P4.8にて入力した車両情報が反映されます。

P2にて保存したデータが反映されます。

P4.7にて入力した自社情報が反映されます。

保存データの提出方法等につきましてはスキャンツール補助金の公募要領または運営元であるパシフィックコンサルタンツにご確認をお願い致します。